

園芸市場情報

平成25年7月号

www.pref.chiba.lg.jp/seisan/engei/

発行：千葉県農林水産部生産販売振興課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407 FAX：03-5492-5407

7月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並み、相場は前年並みか！

果実類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

花きは、入荷量は前年並み、相場は前年並みか！

連載 第66回 特ダネ・花前線 P12

連載 第73回 やっちゃんば閑話
「キティちゃんの手帳と、ガラスのおちょこ」 P15

<今月の4枚>

～今年度の新企画～

－大田市場「千葉県産野菜・果実夏の陣」－

6月20日(木)東京都中央卸売市場大田市場内の東京青果(株)卸売場で、旬を迎える「えだまめ」「とうもろこし」「メロン」等の試食宣伝会を、産地の皆様の協力のもと、JA全農ちばと県の共催で行い、本県の多彩な夏野菜・果実をPRしました。



CONTENTS (目次)

I 青果情報

- 01 6月(中旬まで)の経過
 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格
 04 7月の見通し
 05 品目別生産出荷概況
 05 えだまめ特集
 06 にんじん、ねぎ
 07 トマト、とうもろこし
 08 えだまめ、大玉すいか

II 花き情報

- 09 6月の経過(販売経過、入荷量と単価の経過、品目別経過)
 10 7月の見通し
 10 トルコギキョウ、ヒマワリ
 11 ガーベラ、花あわ
 12 特ダネ・花前線
 (1) 西岬ヒマワリフェア開催
 (2) Photoレポート in 大田市場

III 千葉県内市場における園芸品の市況概況

- 14 5月の青果物と花き

IV やっちゃんば閑話

- 15 「キティちゃんの手帳と、ガラスのおちよこ」

V 首都圏掲示板

- 16 「今が旬! みんな大好きちばの味フェア(夏の陣)」

用語解説

園芸市場 情報に 使用する 主な用語 解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の 幅を 示す 用語	平年並	: ±2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ±3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ±6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 6月（中旬）までの経過

野菜類

気 象	本県の6月上中旬の気象データ（千葉市）では、平均気温21.8℃（平年比+0.6℃）と平年よりも高く、日照時間は102.5時間（平年88.7時間）と平年より大幅に多く推移した。降水量は75.7mm（平年90.8mm）と平年より大幅に少なくなった。
入荷量	東京都中央卸売市場への入荷野菜は、関東産が中心となった。 「なす」「トマト」等の品目が、前年よりもかなり増加した一方、「キャベツ類」、「さといも」、「しゅんぎく」等の品目は前年より大幅に少なくなった。 結果、入荷量は6月上中旬で88,579t（前年比102.6%）と前年並みだった。
相 場	「キャベツ類」「きゅうり」「ねぎ」等、ゴールデンウィーク後の安値から一転して大幅に高値となった品目があった反面、「なす」「トマト」「かんしょ」等は、前年に比べて大幅な安値となった。 結果として、価格は6月上中旬計で214円/kg（前年比103.0%）と前年並みだった。

果実類

入荷量	「すいか類」「メロン類」「りんご類」「かんきつ類」を中心に回った。 「メロン類」は全国的に前年よりもかなり少なかったものの、千葉県産は出荷が遅れた前年よりも大幅に多かった。「りんご類」は不作で少なかった前年より大幅に多く、「すいか類」「かんきつ類」は前年よりかなり多かった。 一方、輸入果実は、円安の影響から前年に比べかなり少なかった。 結果として、入荷量は、6月上中旬計で、19,639t（前年比108.2%）と前年よりかなり多くなった。
相 場	「すいか類」の販売は好調で前年に比べてやや高値で、「メロン類」はかなり高値となったが、「りんご類」「かんきつ類」は高騰した前年よりも大幅な安値となった。輸入果実は前年並であった。 結果として、6月上中旬計で368円/kg（前年比100.4%）と前年並となった。

東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格

平成25年5月下旬～6月上中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	産地	5月下旬				6月上旬				6月中旬				6月上中計			
		開市日数		本年9日・前年9日		開市日数		本年7日・前年7日		開市日数		本年7日・前年7日		開市日数		本年14日・前年14日	
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	—	51,616	96.8	184	84.7	43,931	99.6	208	100.8	44,648	105.7	220	105.0	88,579	102.6	214	103.0
だいこん	全国	3,210	90.2	56	58.6	2,746	102.9	79	95.4	2,589	97.5	77	104.3	5,335	100.2	78	99.6
	千葉	2,464	83.8	55	57.5	1,121	62.0	64	86.1	524	63.6	57	97.8	1,645	62.5	62	89.2
にんじん	全国	2,602	86.5	124	91.7	2,127	110.3	137	92.9	2,211	102.0	143	97.6	4,339	105.9	140	95.3
	千葉	1,434	131.2	132	88.8	1,497	117.9	142	92.9	1,732	105.9	146	97.3	3,228	111.2	144	95.3
はくさい	全国	2,187	86.6	27	38.0	1,589	78.2	38	81.1	1,747	105.1	73	172.5	3,336	90.3	56	125.7
	千葉	0	0.9	300	273.6	1	27.8	51	85.6	1	105.6	98	106.9	2	44.8	75	75.1
キャベツ類	全国	5,777	87.1	48	52.4	4,805	77.5	69	121.8	4,949	91.8	88	174.6	9,754	84.1	79	146.2
	千葉	2,707	79.3	45	49.2	2,098	57.2	69	124.1	2,711	95.6	88	178.6	4,809	74.0	80	151.2
ねぎ	全国	1,417	93.7	328	101.0	1,317	98.1	325	113.7	1,279	90.5	370	130.6	2,596	94.2	347	122.0
	千葉	339	89.2	258	103.5	298	105.8	289	116.9	264	88.1	345	123.5	562	96.7	315	119.5
レタス類	全国	2,669	92.5	122	71.4	2,497	95.5	127	103.1	3,095	131.1	105	84.3	5,591	112.4	115	92.7
	千葉	19	64.8	247	117.3	18	105.1	222	91.9	15	99.4	225	96.3	33	102.4	223	93.9
きゅうり	全国	3,068	88.4	152	81.6	2,230	82.4	278	181.9	2,716	116.7	246	142.9	4,946	98.2	260	161.0
	千葉	329	90.6	139	83.8	234	93.7	245	181.2	248	115.7	227	157.4	482	103.9	236	169.1
なす	全国	1,368	124.5	252	75.5	1,116	112.3	300	88.0	1,202	116.5	305	86.7	2,318	114.5	303	87.3
	千葉	60	109.9	240	74.3	64	141.5	296	82.7	60	109.3	297	77.3	123	123.9	296	79.6
トマト	全国	4,495	137.6	214	62.3	3,376	110.7	226	70.6	3,251	117.0	263	89.8	6,627	113.7	244	79.5
	千葉	472	154.5	181	58.7	354	103.5	205	71.5	448	126.4	226	88.7	802	115.2	217	80.1
ピーマン	全国	1,004	103.7	202	68.5	861	99.1	187	84.8	810	104.9	303	155.8	1,671	101.8	243	116.7
	千葉	6	167.2	191	65.1	6	74.4	184	82.7	7	106.0	240	120.3	13	88.3	214	100.5
さといも	全国	134	78.9	240	94.3	113	90.6	316	118.4	87	69.4	364	123.1	200	80.0	337	119.8
	千葉	46	97.1	214	86.3	28	74.8	245	93.6	5	13.0	228	89.5	33	43.6	243	94.1
ばれいしょ類	全国	3,519	71.6	105	111.4	3,219	94.7	100	111.5	2,856	90.1	103	126.2	6,075	92.5	102	118.2
たまねぎ	全国	5,439	107.4	66	65.5	4,354	120.3	79	73.3	4,066	139.8	89	78.5	8,420	129.0	84	76.0
生しいたけ	全国	175	78.6	830	117.1	154	95.2	819	114.0	151	90.9	846	115.1	305	93.0	832	114.5
かぼちゃ	全国	1,032	96.1	182	88.8	1,097	105.4	174	84.7	1,055	97.6	174	96.4	2,152	101.4	174	90.3
さやえんどう	全国	76	116.1	688	80.8	77	96.6	529	110.0	45	66.8	735	179.6	122	82.9	605	135.2
かんしょ	全国	482	100.7	162	80.0	433	113.2	170	80.5	452	101.8	174	85.8	885	107.1	172	83.2
	千葉	302	98.8	153	75.8	252	108.3	160	78.4	261	96.3	162	87.3	513	101.8	161	83.0
かぶ	全国	632	83.9	100	92.4	509	84.5	105	101.3	533	103.4	105	104.5	1,042	93.2	105	102.8
	千葉	493	83.1	98	89.3	328	75.2	92	97.6	333	97.4	90	100.6	661	85.0	91	98.7
ごぼう	全国	314	103.4	219	64.2	273	117.4	210	60.5	211	81.9	240	76.0	484	98.7	223	67.5
	千葉	0	48.7	560	100.8	0	40.7	560	108.0	1	125.5	474	75.7	1	74.5	502	89.5
こまつ菜	全国	426	113.5	133	59.0	330	115.1	169	84.8	329	104.9	215	124.9	660	109.8	192	103.7
	千葉	23	128.8	136	56.2	21	162.2	149	72.2	19	222.2	204	104.1	40	186.5	176	86.8
こねぎ	全国	182	95.5	597	94.1	149	94.8	668	101.4	151	93.4	807	122.0	300	94.1	738	111.8
わけぎ	全国	7	95.2	705	104.4	6	108.1	603	96.2	6	112.9	630	95.1	13	110.4	616	95.7
糸みつば	全国	64	95.6	237	87.2	51	96.1	238	94.1	53	100.0	239	93.8	104	98.0	239	94.0
しゅんぎく	全国	31	88.9	358	71.9	24	84.5	420	107.6	23	92.0	492	129.7	47	88.0	455	118.3
	千葉	6	72.9	365	69.5	5	77.4	415	103.2	4	77.3	468	119.5	9	77.4	439	110.7
にら	全国	344	112.4	205	70.2	324	100.6	212	83.5	346	107.4	195	96.9	669	104.0	203	89.3
セルリー	全国	334	123.9	237	58.0	274	106.0	272	68.8	276	98.4	282	105.5	550	102.0	277	84.2

品目	産地	5月下旬				6月上旬				6月中旬				6月上中計			
		開市日数 本年9日・前年9日		開市日数 本年7日・前年7日		開市日数 本年7日・前年7日		開市日数 本年14日・前年14日									
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
カリフラワー	全国	103	87.6	169	101.8	77	101.0	183	101.9	50	65.1	242	128.8	127	83.1	206	112.2
ブロッコリー	全国	993	99.1	235	96.1	612	86.0	292	121.9	497	80.2	378	131.2	1,109	83.3	331	126.1
サラダ菜	全国	41	98.9	236	80.1	36	103.7	212	78.3	37	96.8	206	83.1	73	100.1	209	80.7
	千葉	19	93.8	199	77.0	18	107.0	169	72.6	20	112.5	163	77.5	38	109.8	166	75.0
パセリ	全国	35	95.4	576	45.3	32	107.0	550	71.9	26	76.1	666	100.6	57	90.6	602	84.7
	千葉	27	93.3	433	37.2	25	105.8	370	60.1	18	73.1	479	91.9	43	88.9	416	73.4
チンゲンサイ	全国	208	97.7	138	71.3	153	95.2	148	78.6	162	99.0	162	96.9	316	97.1	155	87.3
エンダイブ	全国	8	64.8	397	137.0	8	88.2	663	218.5	11	104.9	374	125.0	19	97.1	496	164.7
ミニトマト	全国	841	122.4	403	78.8	711	117.5	396	75.8	665	122.8	476	101.7	1,377	120.0	435	87.5
	千葉	88	102.8	427	82.3	72	90.7	436	84.9	77	106.2	514	111.8	149	98.1	477	97.7
とうもろこし	全国	663	100.8	324	97.2	1,113	136.7	282	83.0	1,291	116.0	293	106.8	2,405	124.8	288	95.4
いんげん	全国	173	107.7	594	76.9	149	98.9	628	97.4	148	85.9	702	126.7	297	92.0	665	111.4
そらまめ	全国	384	134.3	300	58.1	268	102.1	297	91.1	124	58.2	376	123.0	391	82.5	322	101.6
えだまめ	全国	99	91.3	1,132	100.1	156	99.1	1,055	110.3	251	102.7	1,024	115.3	407	101.2	1,036	113.3
やまといも	全国	59	84.3	507	95.7	68	113.2	513	94.7	73	101.8	512	97.0	142	107.0	513	95.9
	千葉	32	77.0	500	97.0	43	116.1	511	94.9	46	100.6	513	97.9	89	107.5	512	96.5
根しょうが	全国	222	110.9	540	92.5	225	130.4	475	81.5	232	109.8	475	92.2	457	119.0	475	87.1
マッシュルーム	全国	33	101.8	804	101.6	28	101.1	823	105.9	27	103.8	827	102.5	55	102.4	825	104.2
外国産	—	1,608	70.9	189	96.6	1,505	85.9	186	100.1	1,339	89.4	198	112.6	2,844	87.5	192	105.8
果実総量	—	10,909	101.0	343	98.9	9,841	111.3	357	100.7	9,798	105.3	379	100.2	19,639	108.2	368	100.4
みかん類	全国	107	99.9	1,137	93.6	149	101.4	1,013	97.2	199	100.2	958	100.3	348	100.7	981	98.9
(ハウスみかん)	全国	102	105.3	1,168	90.2	146	103.2	1,025	96.1	198	102.0	961	99.2	343	102.5	988	97.8
かんきつ類	全国	1,981	91.2	202	87.9	1,395	104.0	191	89.6	1,161	126.6	165	78.7	2,556	113.2	179	84.7
りんご類	全国	1,474	134.6	288	69.1	1,357	170.0	295	68.3	1,260	150.8	307	70.8	2,617	160.2	301	69.5
(ふじ)	全国	1,089	133.2	305	70.9	971	160.2	322	72.6	918	143.9	334	74.5	1,889	151.8	328	73.5
いちご類	全国	558	103.2	698	102.3	193	105.2	803	103.8	88	114.3	1,101	104.6	281	107.9	896	104.7
(とちおとめ)	全国	389	96.8	645	103.3	119	96.9	700	105.1	30	104.4	789	105.5	149	98.3	718	105.3
(あまおう)	全国	13	166.3	751	100.4	0	700.0	1,016	121.9	0	—	830	—	0	800.0	992	119.1
メロン類	全国	1,582	96.6	411	103.2	1,545	93.8	422	119.3	1,572	88.2	399	109.9	3,116	90.9	410	114.5
	千葉	22	165.4	428	82.6	79	408.3	486	120.0	159	189.7	452	92.7	238	230.7	464	98.2
(アールスメロン)	全国	161	95.7	682	105.2	146	72.9	631	127.3	154	76.1	740	133.8	301	74.5	687	131.0
	千葉	6	87.3	710	102.4	6	104.8	628	106.2	5	95.9	754	119.6	11	100.4	687	112.6
(アムスメロン)	全国	26	93.0	341	95.5	43	222.9	508	163.9	59	140.6	467	95.5	101	166.5	485	112.0
	千葉	—	—	—	—	30	—	570	—	50	139.1	503	96.6	80	223.6	528	101.5
すいか類	全国	3,012	111.4	229	98.8	2,746	114.0	215	101.1	2,878	104.5	212	109.8	5,624	108.9	213	105.6
	千葉	696	236.8	220	94.5	1,003	125.5	207	100.6	1,005	95.9	213	115.0	2,008	108.7	210	108.2
(大玉すいか)	全国	2,433	115.3	211	97.3	2,109	111.9	202	99.5	2,063	99.3	207	112.1	4,171	105.3	204	105.7
	千葉	628	316.7	212	96.2	959	128.7	205	100.3	938	95.6	211	115.1	1,897	109.9	208	108.1
(こだますいか)	全国	580	97.7	302	106.9	637	121.2	258	104.5	815	120.5	223	102.7	1,453	120.8	239	103.5
	千葉	69	71.6	286	111.6	44	81.2	256	111.2	68	100.3	238	113.8	112	91.8	245	112.2
びわ	全国	106	317.4	1,057	66.7	150	280.5	858	67.4	102	152.6	889	80.4	253	209.4	871	73.7
	千葉	10	147.5	1,479	83.5	14	216.8	1,230	76.8	21	106.4	1,204	87.7	35	133.9	1,214	84.9
外国産	—	2,407	76.3	220	111.4	2,197	91.8	212	103.2	2,048	87.6	205	106.9	4,245	89.7	209	105.0

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 —は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料：東京青果物情報センター速報

2 7月の見通し

野菜類

関東産に代わり、長野県等の高原物、東北・北海道からの入荷が増加します。

関東産は、入荷量は平年並みの見込み。主力となる東北、北海道等の生育も、春先の低温・少雨のため若干遅れていますが、平年並みへと回復傾向であることから、入荷量は多くの品目で前年並となる見込みです。

価格は、「だいこん」「キャベツ類」「えだまめ」などの品目で、安値であった前年を大幅に上回る一方で、「たまねぎ」が不作で高値であった前年を大幅に下回る見込みです。

果実類

「すいか類」「メロン類」を中心に回回り、九州から「なし(幸水)」の出荷が本格化します。

入荷量は、「すいか類」は少雨の影響から回復し、少なかった前年よりもやや多く、「なし類」は開花が平年よりも早かったものの、干ばつの影響で小玉傾向となったことから、少なかった前年並、「メロン類」は生育がずれ込み多かった前年よりも、かなり少なくなる見込みです。

価格は、「大玉すいか」は猛暑が予想されることから、安かった前年を大幅に上回り、「メロン類」も安かった前年をかなり上回る見込みです。

東京都中央卸売市場における7月の見通し

()は単位

品目	入 荷 量				単 価				千葉県産実績	
	見込み (t)	前年実績 (t)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (t)	見込み (円/kg)	前年実績 (円/kg)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (円/kg)	前年入荷量 (t)	前年占有率 (%)
だいこん	8,350	8,703	95.9	8,943	85	70	121.4	79	81	0.9
にんじん	6,050	6,291	96.2	6,214	135	149	90.6	137	1,887	30.0
かぶ	1,050	1,043	100.7	1,125	130	133	97.7	129	525	50.3
キャベツ類	14,700	15,032	97.8	15,142	60	51	117.6	70	517	3.4
ほうれんそう	1,080	1,074	100.6	1,073	500	513	97.5	540	25	2.3
レタス類	9,800	9,610	102.0	9,121	105	107	98.1	111	42	0.4
ねぎ	4,050	4,045	100.1	4,084	275	274	100.4	292	543	13.4
きゅうり	7,850	7,868	99.8	8,021	230	224	102.7	214	527	6.7
トマト	9,050	8,874	102.0	8,565	280	301	93.0	285	835	9.4
とうもろこし	4,700	4,798	98.0	4,647	230	221	104.1	200	1,432	29.8
えだまめ	1,400	1,473	95.0	1,740	850	682	124.6	722	305	20.7
ばれいしょ類	4,500	5,473	82.2	5,460	100	88	113.6	135	986	18.0
たまねぎ	10,100	8,312	121.5	9,063	80	142	56.3	101	3	0.0
大玉すいか	11,700	11,256	103.9	11,655	175	145	120.7	170	3,425	30.4
メロン類	4,800	5,140	93.4	4,711	360	320	112.5	353	1,340	26.1
貴味メロン	1,400	1,630	85.9	1,346	280	239	117.2	264	971	59.6
なし(幸水)	830	845	98.2	1,162	540	513	105.3	483	34	4.0

前年比10%以上

前年比10%以下

3 品目別生産出荷概況

えだまめ

主要産地のえだまめの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	24年7月入荷量	24年7月シェア率
千葉	305 t	20.7 %
埼玉県	266 t	18.1 %
群馬県	600 t	40.8 %
秋田県	71 t	4.8 %
山形県	7 t	0.4 %

今後の競合産地の動向は？

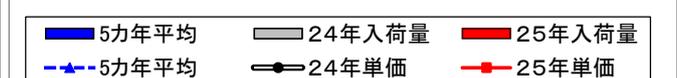
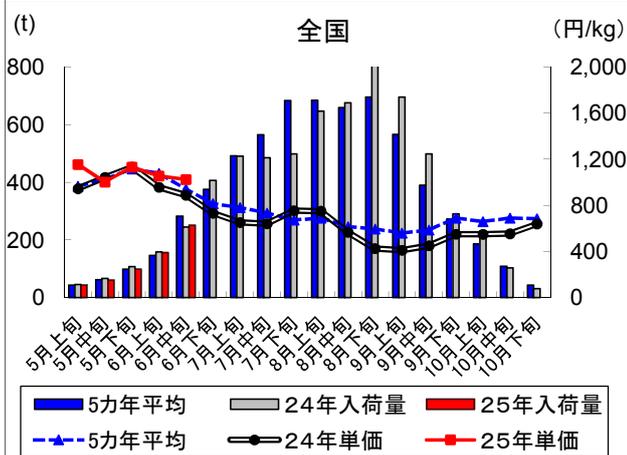
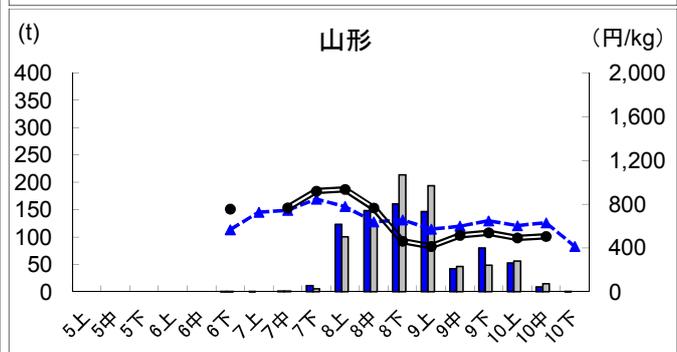
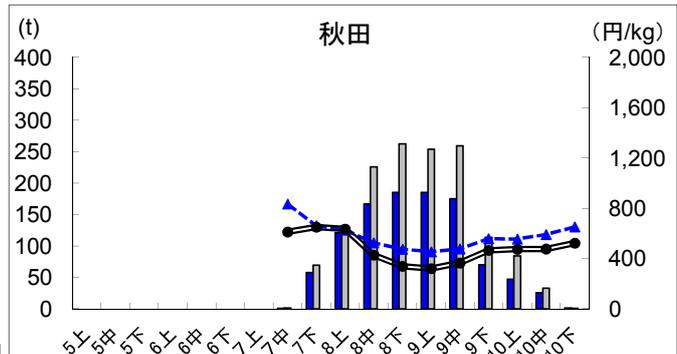
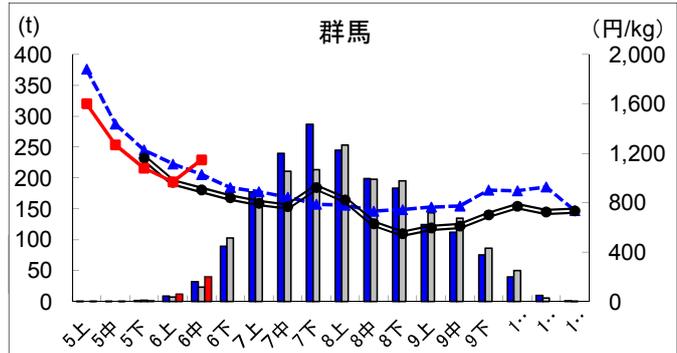
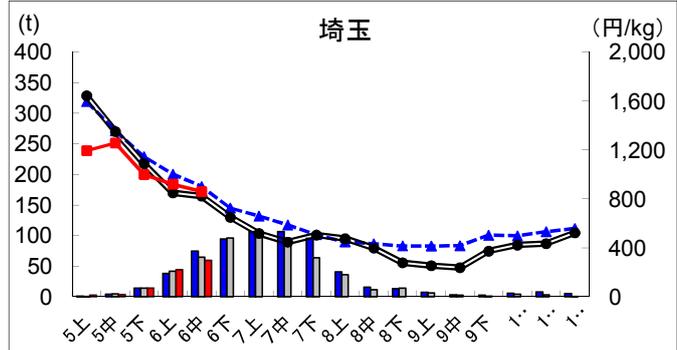
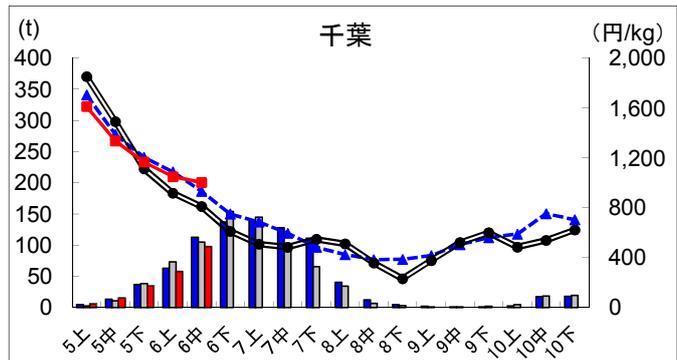
東京都中央卸売市場へのえだまめの入荷は主に5月から10月で、平成24年の年間入荷量で、千葉県産は群馬県、秋田県、山形県に次いで第4位です。

産地の移り変わりは、5月下旬から入荷する千葉県、埼玉県、7月、8月のメイン産地である群馬県、8月上旬～10月中旬まで入荷する秋田県、山形県となります。

本県からは、10月中下旬にも小糸在来等の晩生品種や抑制栽培の入荷があります。

現在入荷中のえだまめは主に千葉県産と埼玉県産で、いずれも6月下旬から7月下旬にピークとなります。埼玉県産は乾燥による生育の遅れから回復し、作付面積が増加していることから、7月の入荷量は平年よりもやや多い見込みです。

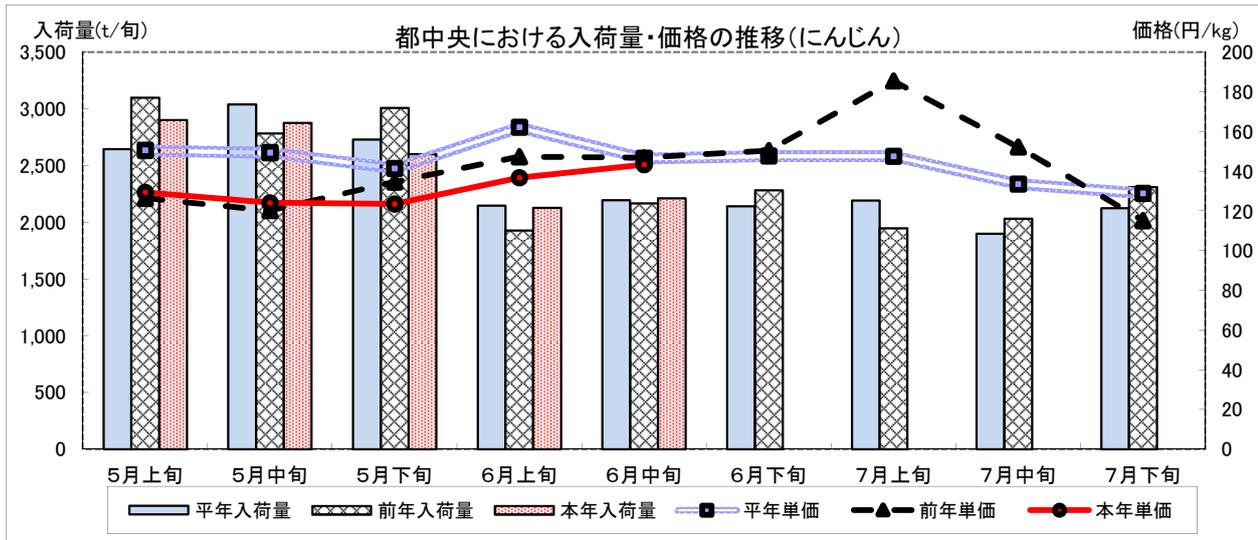
群馬県産は、生育期の凍霜害や干ばつの影響が7月中旬出荷分まで残る見込みで、7月下旬から回復するものの、入荷量は平年よりもかなり少なくなる見込みです。



にんじん

7月の見通し

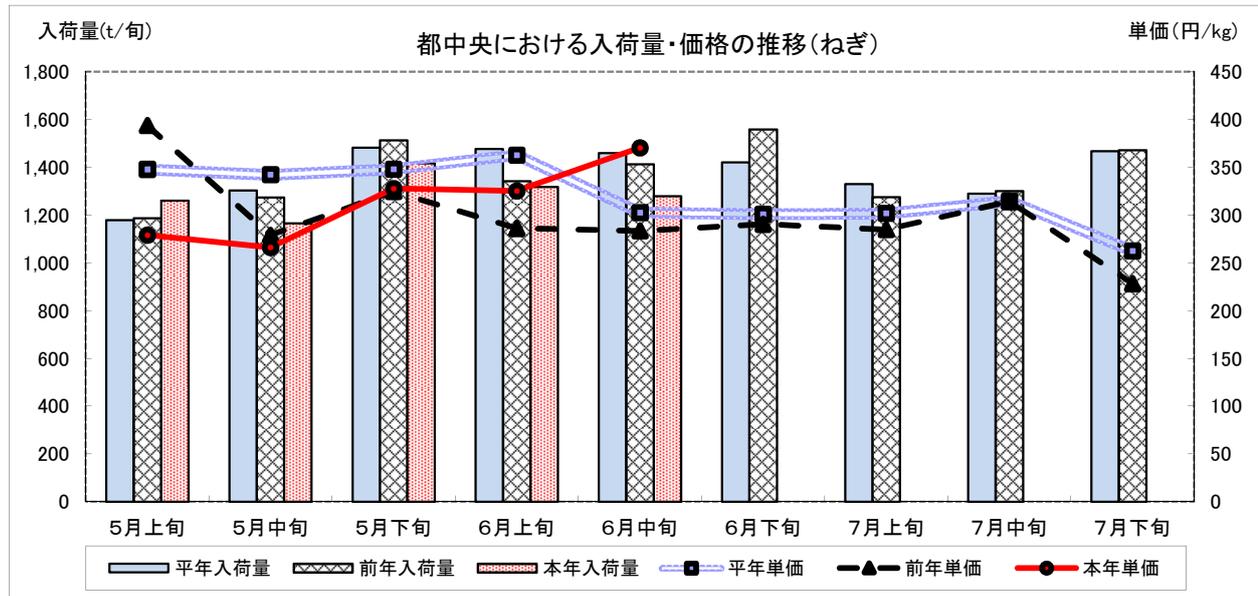
入荷予測	6,050t(前年比96.2%、平年比97.4%)
価格予測	135円(前年比90.6%、平年比98.5%)
市況予測※	上旬:強保合、中旬:弱保合、下旬:強保合
主産地の概況	青森県:低温・少雨による生育遅延は6月の気温上昇により平年並みに回復。出荷開始は前年より早い。出荷量は少なかった前年よりやや多い見込み。
	北海道:函館地区からの出荷が主体。4~5月の低温・少雨により生育が停滞気味であったが、好天により遅れを取り戻しつつある。出荷量は、前年並みの見込み。
	千葉県:病害虫の発生はほとんどなく、品質は良好。出荷は順調に進み、予定通り7月で切りあがる見込み。出荷量は、生育遅延で多かった前年よりかなり少なく、平年並の見込み。



ねぎ

7月の見通し

入荷予測	4,050t(前年比100.1%、平年比99.2%)
価格予測	275円(前年比100.4%、平年比94.2%)
市況予測※	上旬:保合、中旬:弱保合、下旬:弱保合
主産地の概況	茨城県:5~6月の乾燥による生育遅延もその後の降雨で回復。出荷量は、前年並みの見込み。
	千葉県:12月以降定植の作型で、順調に生育している。出荷量は、前年並(平年並)の見込み。

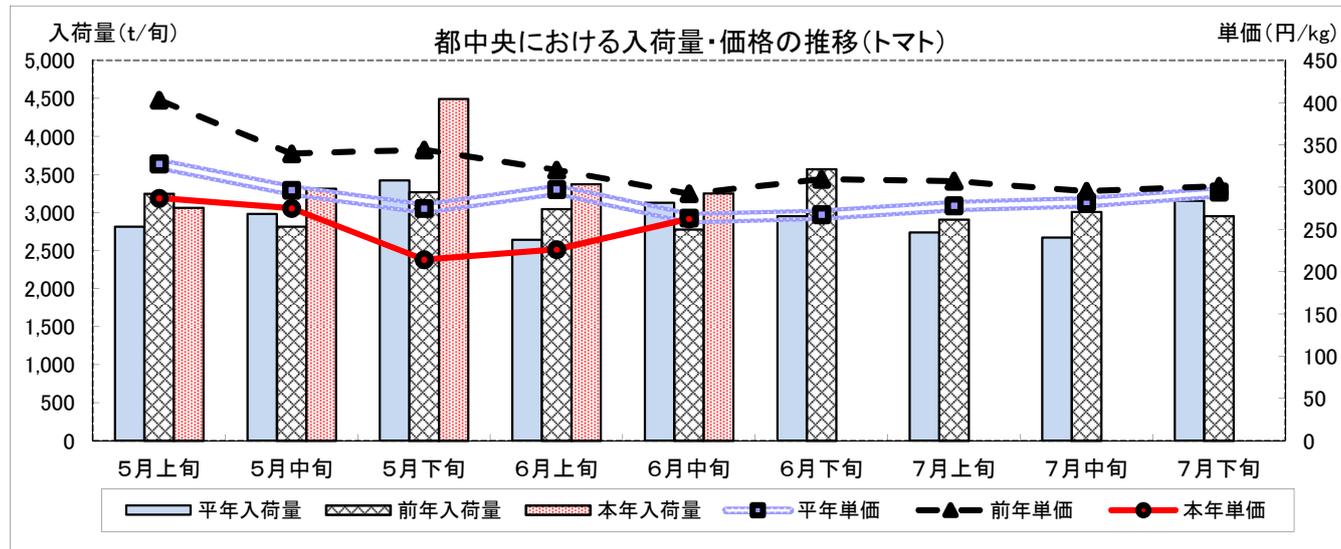


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。
 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

トマト

7月の見通し

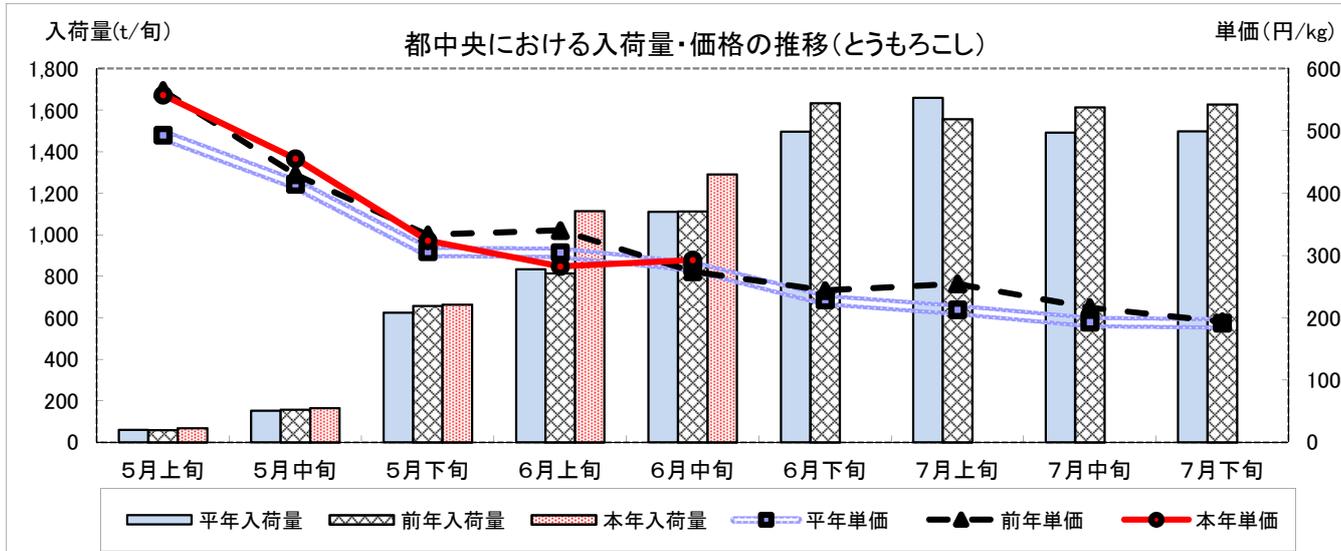
入荷予測	9,050t(前年比102.0%、平年比105.7%)
価格予測	280円(前年比93.0%、平年比98.2%)
市況予測※	上旬;強保合、中旬;弱保合、下旬;弱保合
主産地の概況	青森県;干ばつの影響による花落ちに加え、割れが散見される。今後の気温上昇に伴い一斉に生育が進む懸念あり。出荷量は、前年並みの見込み。
	福島県;定植後の低温の影響で若干生育が遅れたものの、その後の天候回復により6月上旬から出荷量が増加しつつある。7月の出荷量は、前年並の見込み。



とうもろこし

7月の見通し

入荷予測	4,700t(前年比98.0%、平年比101.1%)
価格予測	230円(前年比104.1%、平年比115.0%)
市況予測※	上旬;弱保合、中旬;強保合、下旬;保合
主産地の概況	茨城県;晩霜被害による生育不良も6月出荷分まで。7月以降出荷の中生品種では生育も順調で、出荷量は前年並みの見込み。
	千葉県;順調に生育しており、収穫がやや前進傾向となっている。病害虫は少なく、品質は良好。出荷量は前年並で、平年よりもやや多い見込み。

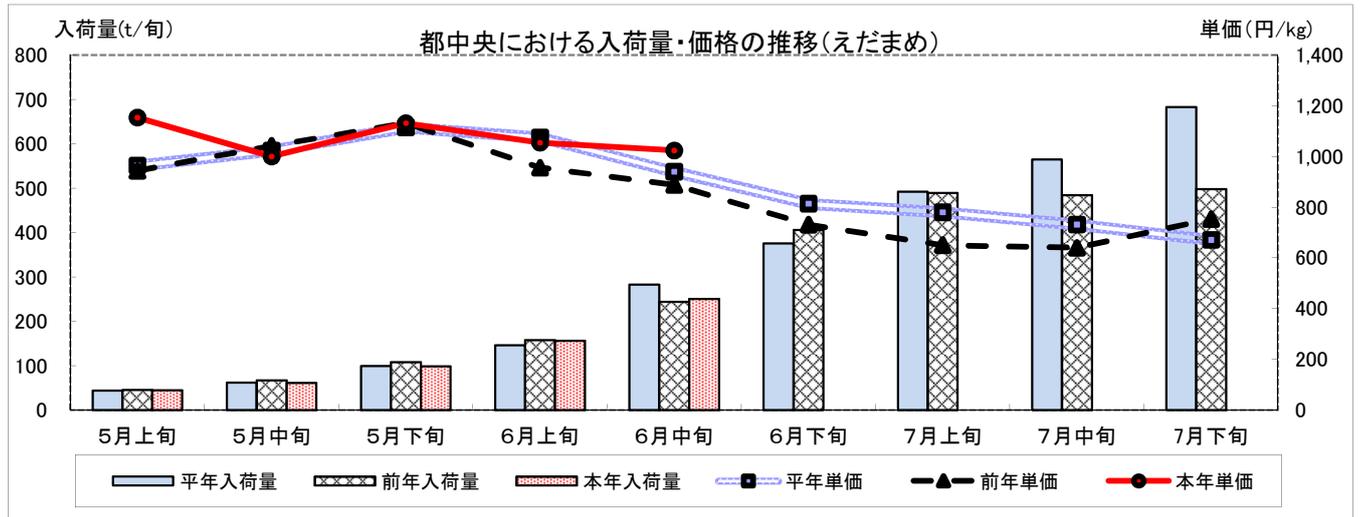


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。
 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

えだまめ

7月の見通し

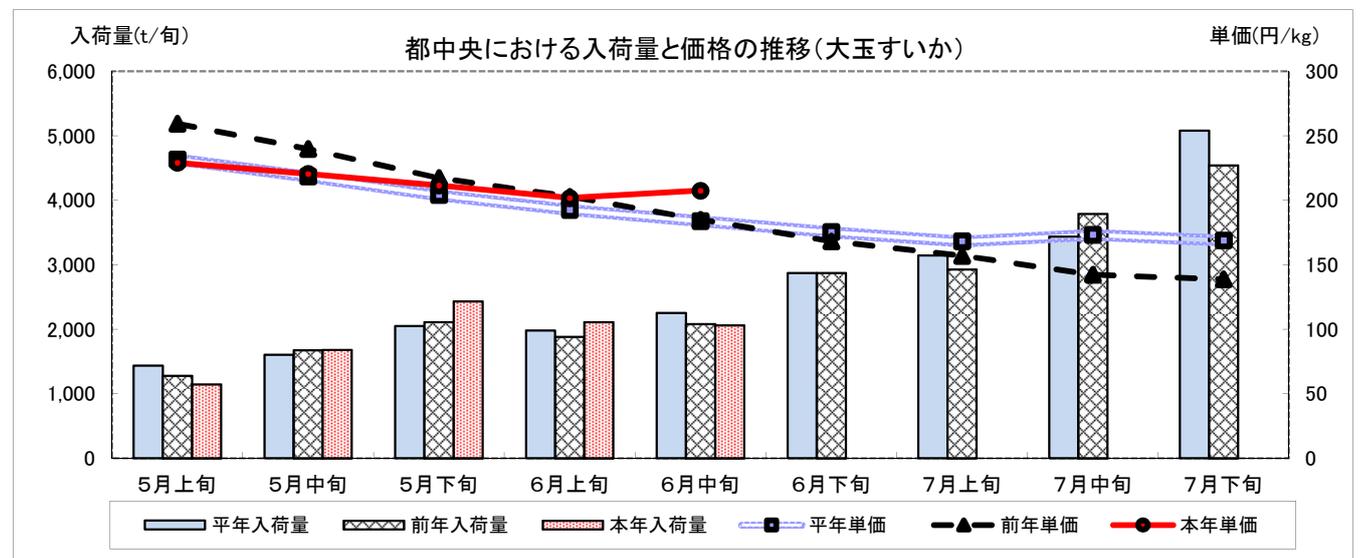
入荷予測	1,400t(前年比95.0%、平年比80.5%)
価格予測	850円(前年比124.6%、平年比117.7%)
市況予測※	上旬;弱保合、中旬;保合、下旬;弱保合
主産地の概況	群馬県;生育期の降霜害と高温干ばつの影響から、7月中旬まで入荷量が大幅に少なくなる。7月下旬から回復するものの、出荷量は前年よりかなり少なくなる見込み。
	千葉県;乾燥の影響から生育が遅れたが、回復してきており、入荷量は平年並みの見込み。
	埼玉県;作付面積が前年よりも1割増加している。乾燥の影響で生育が遅れたが、回復してきており、入荷量は前年よりもやや多くなる見込み。



大玉すいか

7月の見通し

入荷予測	11,700t(前年比103.9%、平年比100.4%)
価格予測	175円(前年比120.7%、平年比102.9%)
市況予測※	上旬;弱保合、中旬;保合、下旬;保合
主産地の概況	鳥取県;出荷開始が早かったものの、増量ペースが鈍く、7月上旬が露地トンネルのピークで、中旬まで潤沢に出回る。出荷量は、前年並の見込み。
	千葉県;降水量が少なく、小玉傾向となっている。出荷量は、生育遅延で多かった前年よりもかなり少ない見込み。
	山形県;雪の影響で定植が遅れたが、順調に生育し、7月中旬から出荷予定。7月下旬~8月上旬がピークとなり、出荷量は、少なかった前年よりもかなり多くなる見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

II 花き情報

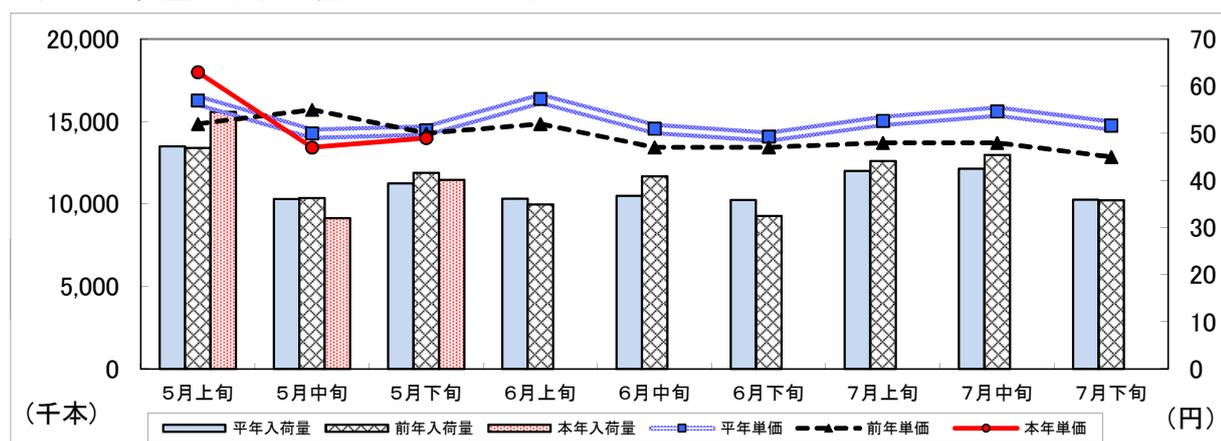
1 6月の経過（切花）

産地が暖地から高冷地へ切り替わる時期ですが、春先の低温により高冷地産の一部品目で生育が遅れたため、入荷量は平年を下回り、単価は上昇しました。

(1) 販売経過（東京都中央卸売市場大田市場）

入荷量	上旬	暖地産と高冷地産の出荷の端境期となり入荷量は減少した。
	中旬	高冷地産の一部で、春先の低温により生育の遅れている品目があり、入荷量は平年を下回った。
相場	上旬	入荷量の減少に伴い、単価は上昇した。
	中旬	入荷量が減少した品目で引き合いが強まり単価は上昇し、平年を上回った。
品目等	上旬	カーネーション、カスミソウなど、品薄となった洋花類の一部で好調な取り引きとなった。
	中旬	引き続き、品薄となった洋花類で堅調相場が続いた。また、入荷が不安定となった菊類でも引き合いが強まり単価が上昇した。

(2) 入荷量と単価の経過〔株大田花き（切花）〕



(3) 品目別経過

(上～中旬)

ヒマワリ	「大田花き」:父の日需要は例年並の取り引きとなった。父の日以降は入荷量が増加し、低調な相場展開となった。 「フラワーポート」:前年より入荷量は少ないが、価格の大きな上昇は見られず中値安定であった。 「第一花き」:父の日需要の引き合いはまずまずで、季節商材として安定した取り引きとなった。
ガーベラ	「大田花き」:大きな需要もなく、厳しい取引となった。 「F A J」:暖地が改植に入ったことから、入荷量が極端に減少した。 「フラワーポート」:改植に入り、入荷量が少ない割に単価は安かった。 「東日本板橋」:各産地とも改植により数量は減少したものの、単価は安めであった。
トルコギキョウ	「大田花き」:生育の遅れていた高冷地産も、中下旬から入荷量が増加した。前年のような集中出荷もなく、比較的安定した相場で推移した。 「第一花き」:月の前半は高冷地産と暖地産の入荷が重なったため需給バランスを崩し、厳しい相場展開となった。
バラ	「大田花き」:暖地からの出荷量が増加し厳しい販売状況となったが、父の日間際には黄色系品種で引き合いが強くなった。 「フラワーポート」:気温上昇で入荷量多く、価格は安かった。 「第一花き」:日持ちも悪くなる時期で大きな需要も無く、やや厳しい相場展開となった。

2 7月の見通し

トルコギキョウ

産地の見通し							
主要産地	作付面積 h a (前年比)	7月出荷見込み		7月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
		出荷全体	京浜地域	上	中	下	
		千本 (前年比)	千本 (前年比)				
県内 館山市 鴨川市 南房総市	5.0	460	345	30	30	40	①6月から季咲きに切り替わり品質が向上。開花の遅れもなく順調。 ②ピッコローサスノー、レイナホワイト、ボヤージュホワイト、ボレロシリーズ等の八重系品種を中心に約50品種。 ③南房地区では6月11日に出荷査定会を開催し選別基準を確認した。
	100%	100%	100%				
旭市	0.6	90	90	40	30	30	
山形県	28.0	718	430	30	35	35	①生育は前年並み～やや遅れで、出荷は7月上旬から本格化する。出荷量は、作付面積が減少していることから、前年の90%程度と見込まれる。 ②ボヤージュシリーズ、ピッコローサシリーズ、ロジーナシリーズ、など
	90%	90%	90%				
市場の見通し							
大田花き	主力の山形、福島、長野産が順調に増加する見込み。極端な集中出荷がなければ、堅調な引き合いが見込める。						
F A J	東北中心の入荷で秋田・山形・福島産などが入荷最盛期を迎える。新盆需要に向けて紫色系の引き合いが強まる。						

ヒマワリ

産地の見通し							
主要産地	作付面積 h a (前年比)	7月出荷見込み		7月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
		出荷全体	京浜地域	上	中	下	
		千本 (前年比)	千本 (前年比)				
県内 館山市 南房総市	18.0	920	690	33	33	33	①品質は良好。出荷量も安定している。 ②定番の黄色、黒芯の品種が8割以上。主力品種はサンリッチオレンジ。
	100%	100%	100%				
丸朝園芸 農業協同 組合	0.5	50	15	40	30	30	
市場の見通し							
大田花き	北海道中心の入荷となる。需要面では季節商材として、引き合いが見込まれる。						
世田谷	生育の遅れていた東北産の増加により、入荷量は多くなる。単価は@60～35を予想。						

ガーベラ

産地の見通し								
主 要 産 地	作付面積 h a (前年比)	7月出荷見込み		7月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み	
		出荷全体	京浜地域	上	中	下		
		千本 (前年比)	千本 (前年比)					
県内	旭市	5.0 80%	20 70%	20 70%	40	30	30	①一部でダニ・アザミウマ等の被害が見られる。 ②品種は多数。
	白子町	2.8 100%	215 100%	215 100%	35	35	30	①生育順調。前年並みの出荷が見込まれる。 ②大輪系、小輪系、スパイダー系。花色は、ピンク系、黄色系、オレンジ系、ホワイト、複色、レッド等に加え、ミックスがある。
静岡県		— —	2,500 100%	1,700 100%	30	30	40	①気温の上昇に伴い、一部に品質の低下が見られる。新品種の出荷も始まっており、7月にはある程度数量がまとまる見込み。
市場の見通し								
大田花き		天候によるが、概ね昨年並みの入荷量となる見込み。小売店の需要も乏しく、厳しい相場展開が予想される。						
F A J		高温期となり日持ちの良い品種以外は引き合いが弱く、単価安い。						

花あわ

産地の見通し								
主 要 産 地	作付面積 h a (前年比)	7月出荷見込み		7月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み	
		出荷全体	京浜地域	上	中	下		
		千本 (前年比)	千本 (前年比)					
県内	南房総市	1.6 100%	440 100%	440 100%	50	30	20	①4月、5月の好天や適度な降雨により、春先の低温による生育遅れから順調に回復した。茎が太く草丈もあり品質良好。7月の出荷量は今後の気候次第だが昨年並みの見込み。 ②品種はみずほ。

3 特ダネ・花前線

(1) 西岬ヒマワリフェア開催

JA安房西岬共選部会は、県・全農・卸売会社と連携して「西岬ひまわりフェア」を5月31日から都内9店舗の生花小売店で開催しました。

各店頭には様々な品種のヒマワリが色鮮やかに並べられ、訪れた人の目を引きつけていました。

この取り組みは本年度で4年目となりますが、「季節感があり、毎年このフェアを楽しみにしている」というお客さんがいるなど、地域への定着が進んでいます。



(2) Photoレポート in 大田市場



【太陽の花トロピカルフェア 2013 開催】

6月17日から21日まで、沖縄県花卉園芸農業協同組合「太陽の花」の熱帯花きを集めたフェアが、東京都中央卸売市場大田市場で開催されました。

中央通路、仲卸通路での品種展示、アレンジ展示のほか、仲卸店頭ではアロハシャツを着た店員によるセールスも行われ、市場はトロピカルムードに包まれていました。



【父の日に向けてヒマワリのセールスが活発に】

ヒマワリの物日である父の日に向けて、市場ではPR活動が活発に行われました。

上の写真2つは、6月3日から7日まで行われた大田市場中央通路・仲卸通路での種苗メーカーによる展示の様子です。

下の写真2つは父の日直前の6月10日の仲卸店頭の様子です。この日の仲卸店頭にはヒマワリが並べられ、通路はまるで「ひまわり街道」のようになっていました。



【JAしみずのスプレーバラ展示】

6月17日から21日まで大田花き(株)のショーケースで、JAしみずのスプレーバラの展示PRが行われました。

展示では、花と併せて産地の観光地や風景、特産物の写真が飾られていました。

また、品種カタログには、部会長の紹介を載せるなど、単なる商品のPRだけでなく、産地や生産者が見える工夫がされていました。

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

1. 青果物

単位：t、円/kg、%

品目	5月				累計（H25.4月～H25.5月）	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
野菜	29,767	140	103	81	58,239	149
だいこん	3,589	63	99	75	7,464	68
にんじん	2,032	123	98	93	3,497	139
はくさい	1,724	40	99	74	3,472	44
キャベツ	5,659	53	102	63	11,109	73
ねぎ	1,262	220	100	81	2,533	192
トマト	1,887	241	117	68	3,202	299
きゅうり	1,461	159	98	76	2,596	203
ばれいしょ	1,890	94	92	88	3,926	94
たまねぎ	2,321	64	111	67	5,089	67
レタス	1,331	121	106	77	2,316	150
果実	5,318	310	99	98	10,585	307
みかん	116	390	107	95	300	301
かき類	0	1,164	42	99	0	480
グレープフルーツ	382	164	82	111	701	166
なし類	0	164	-	-	2	154
ぶどう類	80	521	105	102	151	430
いちご類	388	712	94	102	1,033	799
すいか類	775	242	116	89	992	255
メロン類	653	380	140	87	833	383
バナナ	727	171	72	136	1,378	175
りんご	458	272	124	64	1,192	248
その他	292	159	101	91	586	163
青果物合計	35,377	166	103	86	69,410	173

2. 花き

単位：千本（鉢）、円/本（鉢）、%

品目	5月				累計（H25.4月～H25.5月）	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
切り花	2,998	47	116	97	5,720	48
きく	960	47	131	89	1,888	48
バラ	145	58	104	102	296	62
カーネーション	482	45	99	122	779	45
枝物	50	93	108	85	94	100
鉢物	242	123	112	93	411	121
その他	4	146	100	152	8	136
花き合計	3,294	53	116	96	6,233	53

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示す。

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

やっらゃば閑話

キティちゃんの手帳と、ガラスのおちょこ

先日、とある献血ルームでのこと。「お礼のプレゼントです」と差し出されたのは、ハローキティの柄が入った可愛らしい手帳でした。

絶対、自分では使わない。しかし、「もらえるものはもらっとけ」の精神から、とりあえず手帳を受け取り、その日のうちに知り合いに渡してしまいました。

またあるとき、記念品としてもらったのは、造形作家がデザインしたというガラス製のおちょこ。・・・これは、嬉しい。たまに家で飲むときに使う、お気に入りの品となっています。

でも、おちょこをもらって喜ぶ人も限られるような…。もらって嬉しいものも、十人十色。せっかくなら選べたらいいかな、と思いました。

今の日本は「モノがあふれた時代」だといわれています。さまざまな事業者が、消費者の購買意欲を刺激するため、日々、新たな商品やサービスを考えています。農業においても、新しい品目、作型、規格、梱包資材など、多くの産地がニーズをつかもうと新たな取り組みを行っています。

しかし、せっかく考えた新しい取り組みも、相手の求めるものでなければ意味がありません。費用をかけて新しい梱包資材を取り入れても、手間をかけて新しい規格で出荷しても、相手が欲しいものでなければ評価を得られません。

新しい取り組みを行うには、まず、何が求められているのかを知ることが大切です。

では、相手とは誰なのか。農業の場合、流通の先には多くの相手がいます。卸、仲卸、小売店、最終消費者…他にも、加工業者などが関わっていることがあります。それぞれにおいて求められるニーズが違うこともあります。自分達の商品がどう流通しているのかを理解することが、ニーズをつかむための第一歩だと思います。

大田市場に通うようになって、スーパーで売られている野菜が、仲卸で袋詰めされているということを知り、仲卸の方と話をするうちに、その役割や苦労を感じるようになりました。

流通の中でそれぞれの業者がどのような役割を果たしているのかを知り、その上で、産地に求められていることは何なのか、できることは何なのかを考えていく。ニーズに合った取り組みで、産地の信頼を築いていく。そうした取り組みをお手伝いできるように、これからの仕事を頑張っていきたいと思います。

(パソコンメガネ)

首都圏掲示板



「今が旬！みんな大好きちばの味フェア（夏の陣）」

首都圏マーケティングセンターでは、全農千葉県本部、卸売業者等と連携して、量販店等で千葉県フェアを実施しています。6月のフェアでは、とうもろこし、きゅうり、えだまめ、すいか等の夏野菜・果実の試食宣伝を行いました。

消費者に購入してもらうには、試食で食材の美味しさを知ってもらうとともに、調理方法を伝えて実際の調理をイメージしてもらうことも大切です。レシピは「簡単・手軽」なものが人気で、とうもろこしをレンジで調理する方法に多くの消費者が関心を示していました。

また、生産者によるPRも消費者の購買意欲を刺激しました。生産者ならではの商品説明に人だかりができたたり、生産者が手渡しする試食品を美味しそうにほおぼったりする姿が見られました。

今後、9月に豊水なし、11月・2月に秋冬・冬春野菜のフェアを予定しています。PRを行う産地の募集も引き続き行いますので、参加を検討する場合はぜひ首都圏マーケティングセンターまで御連絡下さい。

